

国民生活基礎調査【貯蓄票】（案）

（平成25年7月11日調査）



調査員記入欄

地区番号		単位区番号		世帯番号	
------	--	-------	--	------	--

<記入上の注意>

- ・『（貯蓄票）記入のしかた』をよくお読みになってから記入してください。
- ・世帯主だけでなく世帯員全員の貯蓄、借入金の合計を記入してください。
- ・ここでいう貯蓄・借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めます。
- ・できるだけ黒のボールペンで記入してください。

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。

調査票情報の秘密の保護に万全を期していますので、ありのままを記入してください。

世帯主又は世帯を代表する方がお答えください。

質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか（平成25年6月末日現在）。

「1 貯蓄あり」「2 貯蓄なし」のいずれかに○をつけ、貯蓄がある場合は合計貯蓄現在高を記入してください。

(1) ゆうちょ銀行、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金 （預金）（通常貯金・普通預金、定額・定期貯金（預金）、積立貯金（預金）、当座預金等）	1 貯蓄あり 2 貯蓄なし
(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険料（掛け捨ての保険は除きます。） 【計算例】 ・月々の払込み額×12（か月）×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数	1 貯蓄あり 2 貯蓄なし
(3) 株式・株式投資信託（時価） 債券（額面）、公社債投資信託（時価） 金銭信託・貸付信託（額面）	※ 時価は6月末日で計算 1 貯蓄あり 2 貯蓄なし
(4) その他の預貯金（財形貯蓄、社内預金等）	1 貯蓄あり 2 貯蓄なし

合計貯蓄現在高 万円
億 千 百 + -

質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年（平成24年6月末日）と比べて変わりましたか。

あてはまる番号に○をつけ、貯蓄が減った場合は減少額、減少理由を記入してください。

1 貯蓄が増えた	減少額 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 億 千 百 + -
2 貯蓄は変わらない	
3 貯蓄が減った	

あてはまるすべての理由の番号に○をつけてください。

- 1 日常の生活費への支出
- 2 土地・住宅の購入費
- 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出
- 4 株式等の評価額の減少
- 5 その他

質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金はありますか（平成25年6月末日現在）。

あてはまる番号に○をつけ、借入金がある場合は合計借入金残高を記入してください。

1 借入金あり	合計借入金残高 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 億 千 百 + -
2 借入金なし	

ご記入ありがとうございました。